

알림

2011 八王子同胞 新春のつどい

- ☆ 日時：2011年 1月16日(日) AM11:00~
- ☆ 場所：原会館 (八王子朝鮮会館となり)
- 第1部：新春のあいさつ (支部委員長祖国訪問報告)
- 第2部：宴会 (家電製品などが当たるビンゴ抽選会♪)
- ☆ 参加費：おとな¥2,000 / こども¥0

新年最初の同胞イベント。奮ってご参加ください!

제1분회 第二分会送年会



総聯・女性同盟 第二分会の送年会が高幡不動駅前の飲食店にて行われました。初参加の同胞も迎え、美味しい料理と飲み放題のお酒を楽しみながら、ときに昨今の祖国と同胞を取り巻く情勢についても熱く議論を交わしました。恒例となった抽選会も愉快に行われ、新年も変わらず支部、分会を拠点に同胞同士の親睦をより深めていくことを誓いあいました。
12月5日(日)

청상회 靑商会(청상회)送年会

12月18日(土)

八王子靑商会送年会が市内(小宮町)の同胞(中部支部)焼肉店・「大幸園」にて行われました。この夏独自に行った「西八まつり」への出店、毎年秋に行っている「つどい(※下記参照)」についての収支報告のあと、新年に向けて抱負を語りあいました。



(写真右・子どもに人気のわたあめブースを毎年担当!→)

朝鮮文化とふれあうつどい

11月28日(日)・府中公園

12回目を数えた今年のつどい。主催者が心配した「砲撃戦」報道の影響もなく、無事、すべての日程を終えることができました。



オモ二会と女性同盟、靑商会メンバーによる各種飲食ブース、学生と有志による民族楽器演奏、アボジ会のチョゴリ撮影コーナーと、会場せましと並んだ230ものフリマ!。天気にも恵まれ多くの人で賑わいました。
※ たとえ情勢が厳しくとも、否!、厳しいいまこそ、このような場を積極的に設けていくことの大事さを、改めて感じました。

녀맹 / ニョメン - 女性同盟 /

지부사무소 년 말 대청소



젊은여성들의 송년회

12月11日(土)



ニョメンでは、1年の締めくくりとして「支部サムソ(事務所)大掃除」を行いました。今年は1階に的を絞って、厨房とともに事務所のロッカーや本棚、ニョメンのデスク内にある不用品を徹底的に仕分け、随分と整理整頓できました。2時間以上かけて終了した後、遅い昼食でキムチ鍋をいただき、しばしの休憩…。その夜は、「韓国居酒屋・多馥(タフク)」にて「若い女性らの忘年会」。飲んで食べて大いに語って、日頃の疲れを癒しました。



《송사리》



幼児サークル・ソンサリでは、毎年冬に支部会館にて「クリスマス会」を催してきましたが、今年は本部主催(支部合同)のイベントが企画されたため、そちらに合流する事に♪。ウリハッキョ初級部生らも合わせ会場いっぱい集まったオンマ・オリニらとともに、「劇団どら」の人形劇と、西東京地域居住の金剛山歌劇団メンバーらの特別公演を堪能しました。

12月18日(土) 立川女性センター・AIMにて

세대들이 앞장서 동포사회부흥을!

11月7日(日)・東京朝鮮中高級学校

同胞青年祝典「우리MLEXPO」



セセデ3団体(朝靑、留学同、靑商会)と女性同盟が実行委員会を構成して企画した一大イベントに関東全域から1万人の同胞が集い賑わいました。「若い世代の力で同胞社会に活力を!」との意気込みで準備された多彩な催し。メインステージと文化会館での芸術文化公演、オリニコーナー、「祖国のいま」を体感できる朝鮮パピリオンなどの様々な展示に、朝鮮料理をはじめとする飲食ブース。運動場で行われたハッキョ対抗のスポーツ競技も、テレビでおなじみのお笑いタレントらの軽妙な司会も相まって大いに盛り上がりました。イベントの終幕、豪華賞品をかけた大抽選会は、サプライズゲスト・アントニオ猪木氏のステージ登壇で参加者らの興奮は最高潮に!。天気にも恵まれ、同胞らの笑顔で溢れた、楽しく意義深い1日となりました。

금강산가극단공연 11月13日(土)

金剛山歌劇團西東京公演

アミュー立川大ホールで行われたこの日の公演には同胞、ウリハッキョ生徒はじめ多くの日本の市民らが観覧しました。今回は、歌と器楽をメインとした前半と、朝鮮舞踊に特化した後半の2部構成。はじめて観覧したというある日本の方は「こんな素晴らしい舞台ははじめてです!」と招待券を譲り受けた同胞に感謝を伝え、毎年欠かさず観覧している熱心な同胞ファンからも「今年が一番よかった!」との声が聞かれました。※ 厳しい経済状況のなか、広告に協賛していただいた皆様に、あらためて感謝いたします。



2010年 朝鮮半島情勢回顧

～ 高まった軍事的緊張、「戦略的忍耐(米国)」の破綻。解く鍵は、10.4宣言の履行、そして停戦協定の平和協定への転換。～

オバマ政権の登場で進展するかに見えた朝米関係。その期待はあっさり裏切られる事に。朝鮮は昨年来の対話攻勢に続き初に公式声明を通じて「不安定な停戦協定を強固な平和協定に代えるための会談を速やかに開く」事を提案した。

中国は6者協議議長国として積極的に関係国に働きかけたが、肝心のオバマ-米国は、一切動かなかった。一方、南の李明博政権は、昨年ようやくもたらされた関係改善の機会を反故にし、あくまで同族対決の道を選んだ。その思考の根底には「北崩壊論」、「圧力と制裁を加えれば朝鮮が折れてくる(=いずれ崩壊する)」という幻想。3月に起こった哨戒艦沈没、「北の仕業」との南当局の主張に対し内外で多くの人々が疑問を提起した。それらを黙殺し、5月に「北の魚雷が原因」との調査発表表、続く大統領談話で全面対決姿勢を露にした。朝鮮は即時、国防委員会声明で反論、「事実と言いつつも、我が方の検閲団を受け入れよ」と迫った。これを無視しつつ国連安保理による制裁決議をという当初の目論みは、中露はじめ事態を冷静に見る「国際社会」によってままと頓挫。議長声明は努めて公正中立な立場で、対話による解決を促した。しかし、事ここに至っても、米国は動か(け)なかった。「戦略的忍耐」というそれは、対朝鮮「政策」とよべるものではなく、単なる「無為無策」に過ぎなかったと米国内からも批判の声が挙がっている。そして、11月23日に起きた「砲撃事件」から数週間。メディアを操り「朝鮮戦争以来初の本土攻撃、民間人の犠牲」との大宣伝戦を繰り広げて朝鮮を「悪魔化」し、圧迫しようとの企みは、またも失敗(日本では大成功?)。「2次、3次の対応を」との警告を逆手に取り、更なる攻撃を誘発して「北の暴挙」を印象付けようとしたが「一々対応する価値を感じなかった」と軽くかわされた。そして今回も当然、国連の非難決議は採択されず。

これまで、6者協議を通じ特に中国の圧力に期待して、朝鮮を孤立-圧迫しようとの思惑は完全に崩壊した。「米韓日同盟」強化は、昨年来の朝中同盟をむしろ深化させ更にはロシアまで加わり、朝鮮半島情勢は「新冷戦」の様相を帯びている。因らざる、軍事的緊張が尖鋭化することで「不安定な停戦状況」という現実が浮き彫りになった。来年初頭の米中首脳会談が、一つの転換点になるとの観測も出ている。NLL(北方限界線)問題も含め、停戦状態を残したままの不安定現状では第2、第3の「延坪島」事態は不可避である。しかし、2007年の「10.4宣言」さえ履行されていたならば、今年起きた事態は避けられたであろう。

～ 写 真 で 振 り 返 る 2010 年 ～



2010 新春のつどい 1月17日(日) 原会館

今年は第1部として新春講演を開催。朝大・経営学部の李俊植先生を講師に招き「激動する朝鮮半島情勢—共和国の経済建設の現況と展望」について映像と写真を駆使して解りやすく解説していただきました。参加者からは「日本の報道がいかにも偏っているかよくわかった。とてもよかった」との感想が聞かれました。第2部の宴会、終盤は恒例の大抽選会。豪華賞品をかけたビンゴとジャンケンに老若男女みんなで大熱しました。

ソング・年長さんを送る会

幼児サークル・ソングの春の恒例イベント。オンマとオリニで賑わいました。4月からウリハッキョ初級部に通う“後輩、らに先輩(在学生)から歌のプレゼント。元気に体を動かしたあとはオンマと一緒にプリンアラモードを作り、みんなで美味しくいただきました。

3月7日(日) 支部会館2階



同校学生会・文化公演

映画上映会・星の流れる世々うさぎの中で

朝大・文学部連合同窓会によって製作された初の本格的ドラマ映画。青春真っ盛りの若者たちがある出来事を契機に「民族とは、国籍とは」と苦悩、葛藤しながら自らのルーツを追い求める姿を爽やかに描き、好評を博しました。監督の金正浩さん(同大文学部歴史学専攻)も訪れ、撮影過程の裏話や作品に込めた想いを語っていただきました。4月17日(土) 支部会館2階



「みんなが違ってみんないい」

「八王子市で朝鮮学校への助成金を実現する会」がチジム、キムチ等の朝鮮料理とウリハッキョ写真展を出しました。とくに今年は「無償化」問題についての署名運動も行い多くの協力を得ました。

第1ハッキョ教員、朝大研究生らによる民族楽器演奏とともに、オリニらもブースを盛り上げてくれました。5月30日(日) 市役所そば河川敷広場



7月17日(土) 原会館

朝高生らの夏期実践活動会



例年がない猛暑(しかも当時、会館の冷房故障;)という悪条件の中でも、オリニのために奮闘してくれました。スゴヘッスムニダ!(7/26 ~ 8/7)

八王子支部合同定期大会

総聯、女性同盟及び各団体の代表が集い、3年間の事業総括と今後3年間の活動方向について討議し、役員人事を採択しました。朝青委員長、青商会会長、女性同盟副委員長がスライド写真を交えて討議をしました。閉会後に行った小宴では、これまで数年間ニョメン役員として多くの功績を残し調布(南部支部)へ引越した李瑛恵さんの労を讃え、花束が贈呈されました。

西東京青商会ファミリー川遊びin秋川

西東京青商会結成15周年記念企画。「夏休み最後の思い出を」家族みんなで!という趣旨で当日は西東京全域から150名を超える同胞らが一同に会しました(ほぼ貸切状態!)。大勢の子どもたちがマスカミやスイカ割り等に歓声を上げているの見守りながら大人たちは七輪焼肉を囲みながらハッキョについて、同胞社会について等々と語りました。8月29日(日) 山水荘



ソナム会、4月会・八王子同胞「敬老の日」のつどい

9月12日(日) 支部会館

毎年秋に行っている「敬老モイム」。今年は八王子チャンゴサークルの講師でもある黄敬楽さんを招き、絶妙なトークと素晴らしい歌とパフォーマンスでより一層盛り上げてくれました。講師のサポートを受け民謡サークルの女性たちも日頃の練習成果を披露。歌って踊って飲んで食べて…愉快なひと時を過ごしました。

오래오래건강하십시오

ウリハッキョへの高校無償化適用、未だ実現されず!。民族教育の権利を守りぬくため団結して闘いましょう!

今年はじめ、民主党政権が目玉公約として掲げた高校授業料無償化制度から、朝鮮学校だけを排除しようとする不穏な動きが表面化しました。学父母らはもちろん、多くの同胞、当事者である朝高生らが即時、当然の権利である無償化を速やかに適用するよう声を挙げました。

そして、これまでも日朝友好や朝鮮学校支援に取り組んでこられた人々は勿論、従来は朝鮮問題にあまり関心のなかったという市民運動家たちも、今回の不当な措置に接して「日本の民主主義の危機、日本社会と日本人の良識が問われている」として、ともに立ち上がりました。



緊急集会とデモ行進



日弁連会長声明をはじめ、各地の弁護士会が次々と声明を発表。著名な大学教員はじめ教育関係者、詩人も立ち上がりメディアへの寄稿、各地での学習会や記者会見、「無償化排除アンソロジー」の刊行と朗読会など様々な形で声をあげました。朝高生らは幾度と無く街頭署名運動、行政への要請などに果敢に取り組み、この過程で全国ネットの連絡会も発足しました。

関東では、立川・町田朝鮮学校を支援するネットワーク「ウリの会」が先頭に立ち、23区や近隣県のそれぞれの仲間呼びかけ「無償化排除に反対する連絡会」を組織し、緊急集会とデモ行進、文科省への要請を行うなかで賛同団体と支援の声は瞬く間に広がってゆきました。



文科省への要請。社民党 福島党首も応援に駆けつけた。

数度に及ぶ結論先送り、「専門家会議による検討」を経て、「教育と政治—外交問題は別」とする見解、そして審査の結果何ら問題はないという至極当然な判断が示され、ようやく適用が成されると多くの人が安堵しかけたその矢先に南北「砲撃事件」を口実とした「適用停止」の発表。

そして更に深刻な問題は、政府当局が率先してきた差別的扱いの悪影響によって全国の地方自治体でも、これまで朝鮮学校へ支給されてきた(僅かばかりの!)補助金についてさえも見直す(減額若しくは停止)という動きが、次々と起きていることです。残念ながら、八王子支部管轄である日野市でも、去る12月17日の市議会において「朝鮮学校を無償化の対象とすることについての意見書(=反対する)」をほぼ全会一致で決議する事態となりました。---

今年の無償化適用のための運動を通じて明らかになった事は、民族教育の権利と正当性を否定する動きは、決して「一部の右翼政治家ら」だけの問題ではなく、過去の植民地支配を美化しあくまでも清算を拒否し続けてきた日本政府による政策的な差別であるという事です。

年内の適用は叶いませんでしたが、決してあきらめることなく、勝ち取るその日まで闘い続けて行きましょう!(哲)

2011 日朝教育交流のつどい

とき：2011年2月11日(金)

10:30~15:00

ところ：東京朝鮮第9初級学校

主催：第37次日朝教育交流のつどい実行委員会

- 授業参観・校内見学

- 全体会

集合 児童芸術小公演

とどろき上映：無償化適用にむけて

レポート：自治体補助金の動きと現状

...

Information

イベント、予定
(2011年1月~)

- ・ 1月8日(土) 「20歳を迎える同胞青年祝賀式」 昭島・フォレストイン昭和館
- ・ 1月9日(日) 西東京同胞新春登山のつどい in 高尾山 AM10:00 京王高尾山口
- ・ 1月16日(日) 2010 八王子同胞新春のつどい AM11:00~ 原会館(八王子朝鮮会)
- ・ 1月28日(金) 朝日友好親善 新春のつどい PM6:30~ 立川グランドホテル
- ・ 2月14日(月) 八王子商工会・確定申告受付